

あんどまのお正月

初詣や餅つきなどさまざまな行事が行われるお正月。お正月は、家庭に幸せを届けてくれる年神様を迎えるための行事が由来となっているそうです。昭和初期の浦安が漁師町だったころも、安全祈願や大漁を願いさまざまな行事が行われていました。昔の浦安にタイムスリップしてお正月の文化や行事を見てみましょう。

かつては漁師のまちだった浦安

昭和初期の浦安は、のりの養殖やあさり漁などの水産業が栄え、境川や船以川にはべか舟がひしめき合い、漁業町として発展しました。昭和30年代に入ると工場排水や生活排水によって漁場が汚染され、昭和37年に漁業権を一部放棄しました。その後、海面埋立事業が進み、昭和46年には漁業権を全面放棄し、浦安は大きく姿を変えていきました。



浦安のお正月の行事

1月1日(元日)
若水・初参り

元日には、年男や子どもなどが朝早くに川へ行き、1年の邪気を除くといわれている「若水」をくみました。「初参り」に出かけたあとは、この若水を使って、お茶を沸かしたり、お雑煮を作ったりしました。現在は、川の水を飲料水として使わないため、元日に若水をくみに行く光景は見られなくなりました。

2日
乗り初め・初荷

漁業が盛んだったころには、漁師は船に安全祈願のお供えをする「乗り初め」を行い、その年の縁起のよい方向に船を向け、1年の安全と豊漁を祈りました。貝ムキをして市場に出すムキ屋などの商売をしている家でも、新年初めての出荷「初荷」を行い、得意先に年始のあいさつに回りました。



当時の正月の子どもたち 当時の貝ムキの様子

4日
初浜

漁業が盛んだったころには、この日の新年最初の漁「初浜」に出ました。のりの製造が忙しく、大みそかまで働いても三が日は必ず休まなければならなかったため、初浜の日は一生懸命に働きました。海が荒れていると、船を出すまねだけをすることもありました。



※写真はイメージ

14日
千艘万艘、バツタバタ

小正月の夜に、子どもやふん装した青年などが家に訪れると福がもたらされるという行事「小正月の訪問者」は、日本各地に伝わっています。秋田名物のナマハゲが有名ですが、浦安では「千艘万艘」、「バツタバタ」という行事がありました。1月14日の夕方になると、男の子は「センゾウマンゾウ お船が来たから銭でも金でもくんせーよ」、女の子は「今日は14日、明日は15日、バツタバタに来たよー」などと言って木で作った船やざるを持って各戸を回りお金をもらって歩きました。*小正月…元日を中心とした期間を大正月と呼ぶのに対し、15日を中心とした期間を小正月と呼ぶ

15日
繭玉

「繭玉」は、繭の形にしただんごを柳の木などにさして飾り、1年の豊作を祈る行事です。東日本に多く見られ、家の大黒柱に木をくりつけるところもありますが、浦安では、家の中に木を置く場所がなかったため、玄関の戸袋などに飾りました。1月14日に繭玉を作り、15日の朝にゆでて、砂糖と塩で甘辛く味付けをして食べました。

15日
オビシャ

ビシャとは、弓を射ることを意味する「歩射」が由来といわれています。本来は、弓の神事で、弓を射ること、その年の豊作などを占う行事です。浦安では、弓の行事としてではなく、神社ごとに、近所の男たちが当番の家に集まり、宴会を開き、料理や談笑を楽しみました。当番の家は、神様へ供えるためのオビシャの箱を預かり、保管しました。

15日~16日
大般若

「大般若」は、堀江と猫実だけの行事で、10代の男が長襦袢を着て、鼻の頭に化粧をし、お経を取めた箱を担ぎながら、各家を回って、家内安全と悪い病気が流行しないことを願いました。



大般若の衣裳を着た青年

歴史ある元旦マラソン

昭和33年1月1日、浦安町では、青少年の心身の鍛錬と体育の振興を兼ねて、早朝から元旦マラソンを実施しました。参加者は、町内の青少年や中学生でした。選手たちは、厳しい寒さにも負けず全コース力走し、その健脚を誇りました。昭和48年からは、新たに31歳以上を対象とする成年部が設けられ、青年部8 km、成年部5 km、中学生男子部3 km、中学生女子部2 kmと各部門に分けられました。選手たちは、現在の東西線浦安駅をスタートし、ゴールを目指して互いに競い合いました。この元旦マラソンは、昭和63年に新春マラソン、そして東京ベイ浦安シティマラソンと名称を変え、現在でも幅広い年齢層のスポーツ交流を推進しています。



郷土博物館の催し

- 体験講座は、事前申し込み制(開催日の1カ月前から受け付け)で、定員になりしだい締め切り。電話での申し込みは午前8時30分~午後5時 *毎週月曜日(1月8日(休)は開館)、1月2日(火)・3日(水)・9日(火)・31日(水)は休館
- 問 郷土博物館 ☎305・4300
- のり巻きづくり** ID 1012389
 - 時 2月3日(土)午前11時~午後1時
 - 対象 小学校3年生以上、15人 費用 200円
- のりすき体験** ID 1038102
 - 時 2月10日(土)午前9時~11時
 - 対象 小学校3年生以上、20人 費用 100円
- オオカンケ** ID 1012386
 - 時 2月11日(日)午後1時30分~2時15分
 - 対象 小学生以上、10人
 - 内容 子どもたちが歌を歌いながら家々を巡る伝統行事の体験
- 冬季企画展「浦安ののり養殖」** ID 1006224
 - 時 1月4日(休)~3月3日(日)
 - 内容 のり養殖の歴史・民俗・自然などについての展示
 - *申込不要、直接会場へ
- 新春獅子舞** ID 1012383
 - 時 1月7日(日)午後2時~3時30分
 - 内容 獅子舞の実演(浦安囃子保存会)
 - *申込不要、直接会場へ
- 正月あそびを楽しもう** ID 1012384
 - 時 1月8日(日)午後1時30分~3時30分
 - 内容 昔ながらの正月遊び体験
 - *申込不要、直接会場へ
- うまいのりを食べよう** ID 1041373
 - 時 1月14日(日)午後2時~3時
 - 対象 小学校3年生以上、当日先着15人
 - 内容 千葉県産ののりの試食会

